

20年度予算の概要

単位：千円

項目		19年度予算額	比較	増減の主な要因
		20年度予算額		
議会費	議会運営経費、議員の報酬など	178,878	△ 4,820	議員定数の削減、政務調査費の減額等
		174,058		
総務費	防災、課税徴収、戸籍事務など	1,720,062	△ 77,968	コミュニティバス運行事業など各種事業および補助金の見直し等
		1,642,094		
民生費	高齢者、障害者、児童の福祉、少子化対策など	3,089,460	215,039	扶助費の増加および新今富保育園建設事業等
		3,304,499		
衛生費	保健事業、環境保全、廃棄物処理など	2,787,547	△ 1,274,113	リサイクルプラザ等の建設が終了したため
		1,513,434		
労働費	雇用の促進、推進	223,995	△ 31,076	労働者・就業者への生活安定資金貸付の見直し等
		192,919		
農林水産費	農林水産業の振興など	1,385,090	△ 260,905	農道整備等の県営事業負担金の縮小、各種事業費ならびに補助金の見直し等
		1,124,185		
商工費	商工振興、観光振興など	926,501	△ 332,920	企業立地のための用地造成事業の終了および各種事業費の見直し等
		593,581		
土木費	道路、河川、公園などの整備、維持管理など	1,802,386	△ 274,029	舞鶴若狭自動車道関連の市道整備完了に伴う総事業費の減少等
		1,528,357		
消防費	消防組合関係	542,636	△ 13,712	若狭消防組合負担金の減少等
		528,924		
教育費	義務教育、体育施設の維持管理、文化振興など	2,244,722	△ 1,121,658	小浜小学校の建設の終了および各種事業の見直し等
		1,123,064		
公債費	市の借金返済	1,773,468	△ 10,549	各起債の償還による
		1,762,919		

市民負担の状況

市民負担が軽減されるもの

(1) 母子保健事業

妊婦が受ける健康診査(14回程度)のうち、第1子と第2子の場合について、公費負担により無料で受けることができる回数が3回から5回に増える。

(2) 予防接種事業

中学1年生および高校3年生相当を対象とする麻しん・風しん混合の接種が任意接種から定期予防接種となる。

市民負担が増加するもの

(1) 健康増進事業

各種健診の受診料の値上げ

- 胃がん健診 (74歳以下) 1,000円 ⇒ 1,200円
- 肺がん健診 (74歳以下) 300円 ⇒ 500円
- 乳がん健診 1,100円 ⇒ 1,500円
- 子宮がん検診 (74歳以下) 700円 ⇒ 1,000円

その他制度改正によるもの

(1) 後期高齢者医療制度(長寿健康制度)

老人保健制度にかわり20年4月から開始
加入者(75歳以上、65～74歳の一定障害の方)
は保険料負担が原則となる。

日	内容
10日	福井県市議会議員会定期総会
28日	福井県議会議員会定期総会
26日	若狭消防組合議会
25日	第6回定例会閉会・広報委員会
24日	公立小浜病院組合議会
23日	小浜小学校竣工式
20日	リサイクルプラザ竣工式
17日	各常任委員会審査(18日まで)
10日	第1回定例会一般質問(11日まで)
4日	第1回定例会本会議(質疑等)
3日	第1回定例会本会議(質疑等)
28日	若狭消防組合議会
26日	全員協議会
25日	議会運営委員会
22日	福井県市町総合事務組合議会
21日	福井県自治会館組合議会
15日	小浜市土地開発公社理事會
12日	小浜市議会
8日	小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会
7日	地域活性化対策委員会
5日	全国市議会議員会評議員会
1日	福井県土木部長要望
28日	福井県土木部長要望
26日	福井県土木部長要望
24日	福井県土木部長要望
23日	福井県土木部長要望
9日	つばき回廊問題特別委員会
10日	つばき回廊問題特別委員会
28日	福井県市議会議員会臨時総会
26日	福井県市議会議員会臨時総会
24日	福井県市議会議員会臨時総会
23日	福井県市議会議員会臨時総会
9日	つばき回廊問題特別委員会

過去3ヶ月のおもな議会行事を掲載します。

議会日程

政務調査費制度を見直しました

見直しのポイント

項目	変更前	変更後
議員1名あたりの 交付額（月額）	40,000円	20,000円
交付対象	会派 （一人会派も含む）	議員個人
領収書の添付	無 （会派内の保管義務のみ）	有 （全ての支出に添付）

参考 県内他市の状況

市名	交付月額	議員定数	人口
福井市	150,000円	36人	270,204人
敦賀市	40,000円	26人	68,743人
越前市	60,000円	24人	87,257人
大野市	40,000円	20人	38,709人
勝山市	30,000円	16人	27,223人
鯖江市	50,000円	20人	68,571人
あわら市	なし	22人	31,482人
坂井市	50,000円	30人	95,294人



本市の政務調査費制度は、19年9月定例会において、透明性向上を目指しながら、質の高い政務調査活動を目指すため関係条例を改正し、20年度から施行することとしました。
その後、同制度の改正の趣旨にそって、度重なる検討を重ね、関係規則の改正等について協議してまいりました。
大幅に見直しを図った小浜市議会の政務調査費制度の概要をお知らせいたします。

政務調査費 支出基準

科目	事例	支出基準
研究研修費	タクシー代	1件につき3,000円まで（市内不可）
	茶菓子代	1人あたり200円まで
	視察先手土産	1箇所3,000円まで
	宿泊費	1泊11,800円まで
調査旅費	タクシー代	1件につき3,000円まで（市内不可）
	ガソリン代	視察行程を確認できること （実行程表の写しなどの添付必要）
	高速道路料金	視察行程を確認できること （実行程表の写しなどの添付必要）
資料作成費	事務機器購入費	1件につき購入費の1/2
	事務機器リース代	1件につきリース代の1/2
資料購入費	書籍購入・購読費	領収書に書籍名の附記が必要。なお、スポーツ紙、一般週刊誌、同じ資料の複数購入は不可
広報費	印刷代	掲載内容が政務調査活動であること （作成した印刷物の添付必要）
人件費	賃金、手当等	3親等内の親族に対する支出は不可
事務所費	事務所賃借料	賃借料の1/2以内、3親等内の親族との契約は不可
	固定電話代	月額料金の1/4まで、かつ月額上限3,000円
	携帯電話代	月額料金の1/4まで、かつ月額上限3,000円
	事務所消耗品	購入額の1/2まで
その他経費		議長が必要と認める経費

見直しのポイント

① 従来の用途基準に加え、新たに支出基準を設定（右表参照）

政務調査費の運用に関する要綱（ガイドライン）を策定し、科目ごとの主な支出事例に基準を設けました。

② 収支報告書等をホームページ上で公開

収支報告書（領収書を含む）を市議会窓口ならびに市議会ホームページ上でも公開いたします。（20年度交付分からは対象のため、公開は21年5月以降となります。）

◆ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛てのメールでお受けすることができます。メールアドレスは下記のとおりです。
gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

◆ホームページで会議録を掲載。

小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。
URLは、<http://www.city.obama.fukui.jp>
メニューの「議事録・会議録」ボタンから。



（広報委員会）
委員長 藤田 善平
副委員長 石野 保
委員 井上 清之
三木 万治郎
能登 尚
恵子

編集後記
議会だよりが皆様の下に届く時、桜の季節も終わり、ゴールデンウィークの休みを楽しみにしている方も多いかと思えます。
読みやすい議会だよりを目指して1年目平成20年度の大切な予算を大きく取り上げ、各項目予算の変動を解りやすく説明を加えました。（もっと詳しく知りたい方は「小浜市ホームページ」をごらん下さい。）
特に今年の予算は国が示してきた「財政健全化法」に則らなければなりません。夕張市のような財政破綻を避けるためです。
また、般質問は、何時も小浜市の今の課題を現しています。生活に密着した市政・議会に益々の関心と協力をお願いいたします。